

慢性腎臓病の状況を知りたい

腎臓のサインを健康診査でキャッチ

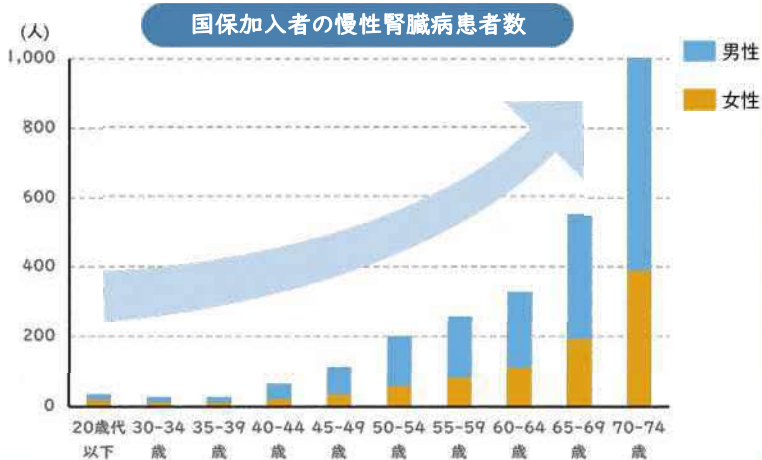
あなたはどれくらい知ってる？ 腎臓について学んでみよう！

- 腎臓は主に老廃物を排出する働きをしています。
- 高齢になると腎臓も弱っていきます。
- 腎臓の機能が低下しても**最初は自覚症状がありません**。
- ある程度まで進行してしまうと、**腎臓の機能が回復することはありません**。
- 慢性腎臓病患者さんは、**全国で1,330万人(20歳以上の8人に1人)**いると言われています。

腎臓の機能の低下は自覚症状では分からないのね



年齢とともに患者数が増加



出典：2023年度 KDB国保データ(74歳以下)

2023年度、慢性腎臓病で治療している国保加入者の患者さんは、**約2,700人**で**年齢とともに患者数は増加**しています。また、**男性の患者数は女性の約2倍**です。



慢性腎臓病の人には、**糖尿病や高血圧、高尿酸血症等の持病**を持っている人が多くいました。また一般的に、**メタボの人は慢性腎臓病になりやすい**と言われています。

弱った腎臓のサインを早く見つけるためには…健康診査！

- ✓ 健康診査で、腎臓の機能を調べることができます。
- ✓ 国保加入者は**約2人に1人が特定健診**を受けています。
- ✓ 国保加入者は墨田区内の医療機関と江東区の一部医療機関で特定健診が受けられます。



←健康診査の詳細はこちらから
墨田区公式ウェブサイト
「健康診査を受けましょう」



尿たんぱく

腎臓に障害があると血液中のたんぱく質が尿に漏れ出します。

尿中のたんぱく質を測定することで、腎臓の状態を検査します。

これらの数値を確認しましょう！

血清クレアチニン

血液中にある老廃物の一種で、本来なら尿へ排出されます。

腎臓の働きが悪くなると血液中にたまるので、この値が高いと、腎臓のろ過や排泄がうまくいっていないと判断できます。